

# 調査・研修等計画届出書

令和元年12月16日

瀬戸市議会議長 様

議員名 松原 大介 

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和 2年 2月 10日から 2月 10日まで (0泊1日)	
調査先・研修名	10年目までの議員向け特別セミナー1・2	
会場名 (会場所在地)	TKP 東京駅日本橋カフエンスセンター (東京都中央区八重洲1-2-16)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	10年目までの議員向けの研修。 議員 20年の経験者が講師であり、初当選議員が失敗するポイントや、議会のルール、質問する際のポイント、職員との付き合い方など、経験から語られる基礎講座である。 自己の議員力を高めることが、瀬戸市議会の議会力を高めることに直結すると考える。	
議長名の依頼	要 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/>	依頼先 (名称)
同行者名		

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和 2 年 2 月 18 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 松原 大介



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和2年 2月10日から 2月10日まで（0泊1日）
調査先・研修名	10年目までの議員向け特別セミナー1・2
会場名（会場所在地）	TKP 東京駅日本橋カフアレンセンター（東京都中央区八重洲1-2-16）
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	10年目までの議員向けの研修。 議員 20年の経験者が講師であり、初当選議員が失敗するポイントや、議会のルール、質問する際のポイント、職員との付き合い方など、経験から語られる基礎講座である。 自己の議員力を高めることが、瀬戸市議会の議会力を高めることに直結すると考える。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
<ul style="list-style-type: none"><li>・初当選議員が失敗するポイント</li><li>・一般質問をはじめとする時におさえなければならない要点</li><li>・先輩議員に質問のことを聞いてはいけない理由</li><li>・私の20年の経験から見る議員と職員のあり方</li><li>・他の議員を出し抜く議員活動のための情報の取り方</li><li>・2000人以上の議員向けセミナーで多い私が受けた質問にお答えします</li></ul>	

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

セミナーではあるものの、参加者との対話形式で進行され、5期20年の議員生活を経た方の話は、べき論に留まらず議員の内情も踏まえた肌感覚で伝わるセミナーであった。

一般質問においては、質問の背景から、幹の設定が重要であること。答弁調整の使い方が重要であること、情報の収集方法の具体例なども示していただいた。

初当選議員が失敗するポイントとしては、正義のヒーローになろうとする、議会のルールに翻弄される、議長を敵に回すが挙げられ、講師の実話を交えた説明がされた。

一目置かれる議員の特徴として、現場主義を徹底している、担当課と協議ができる、市域外から情報収集できることとされ、自分が出来ていること、出来ていないことの確認ができた。

各テーマの中で共通して出ていたことは、議員と職員の関係であった。適切な距離を保つことの重要性や、その適切な距離をどのように築いていくか。その中でどのように信頼される議員になるかなどの講義は非常に興味深いものであった。

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

今回の研修を経て、今後の活動に活かせるものが多々あった。一般質問の充実と、情報収集能力の向上は確実にでき、今後の議会活動にも大いに役立つものと確信している。

特に記憶として残っているのは、議員として重要な3要素、Leadership、Management、Analyze（分析）であり、当選してここにいる皆さんはLとMは出来ているはず、あとこれから必要なのはAnalyze（分析）する力だということ。

また、前述したが、一方的なセミナーではなく、参加者と対話しながら行い、特に初当選議員の参加者が多く、他議員の考え方や活動状況が確認できたことで、自身の状況を再確認できた。

自身の課題としては、市域外との繋がりが弱く、他市町の議員や関係団体の情報の仕入れの力を上げることが今後重要だと認識し、課題克服が自身の議員力を向上させ、議会活動をより充実させることで、瀬戸市に寄与できると感じた。